

第26回日本心血管内分泌代謝学会 学術総会

広告掲載趣意書

令和4年10月12日（水）

国立京都国際会館

会 長 向山 政志

(熊本大学大学院生命科学研究部 腎臓内科学講座 教授)

2022年3月吉日

各 位

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会
会 長 向山 政志
(熊本大学大学院生命科学研究部 腎臓内科学講座 教授)

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会
広告掲載のお願い

謹 啓

早春の候、ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さてこの度、第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会（CVEM）を2022年（令和4年）10月12日（水）、International Symposium on Cardiovascular Endocrinology and Metabolismと合同開催という形で国立京都国際会館を会場として開催することとなり、現在、鋭意準備を進めております。

日本心血管内分泌代謝学会は、その名の通り、心臓、血管、腎臓を中心とする循環調節系、臓腑や視床下部・下垂体・副腎をはじめとする内分泌調節系、脂肪や肝臓、筋肉などのエネルギー代謝調節系などを包括した学際領域の研究を推進することにより、病因の究明や治療法の開発を目指す先進的な学会であります。学会としての活動は、年1回の学術総会開催を中心に、高峰譲吉賞、高峰譲吉研究奨励賞の顕彰、会報などを通じた会員間での最新情報の交換など、幅広い活動を活発に行っています。本会は総会員数約700名を擁し、この新しい研究分野の学術の進歩を図り、国民の健康長寿社会の実現に寄与しています。

CVEMはこれまでしばらく、循環器・代謝・内分泌に関連する国内の学会と共に、心血管代謝週間（CVMW）という形で共同開催し、大変好評を得ておりましたが、今回は8年ぶりの単独開催となります。ですが、直後の10月12日夕から16日にかけて国際高血圧学会（ISH2022 Kyoto）が大々的に行われるため、その先鋒を切つての開催という意味合いも含んでおります。今回は特に国際色豊かなものにすべく、基調講演は全て英語とし、学際的で極めてレベルの高い当学会を海外からの参加者にも知っていただく機会となると考えております。

つきましては、本学術総会の開催にあたり貴社に広告掲載のご協力を賜りたく、ここにお願ひ申しあげる次第でございます。昨今の厳しい経済情勢の中、誠に恐縮ではございますが、何卒お力添えの程よろしくお願ひ申し上げます。

末筆ではございますが、貴社の今後益々のご繁栄を心より祈念いたします。

謹 白

会議の概要

1. 会議の名称

和文名：第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会
国際CVEM シンポジウムと合同開催

英文名：The Society of Cardiovascular Endocrinology and Metabolism (CVEM)
The 26th Annual Scientific Meeting
International Symposium on Cardiovascular Endocrinology and Metabolism
(CVEM2022)

2. テーマ

CVEM, the Past, Present, and Future

3. 会議主催団体などの名称

日本心血管内分泌代謝学会

4. 会議開催予定日

2022年（令和4年）10月12日（水）

5. 会長／事務局長

会長：向山 政志（熊本大学大学院生命科学研究部 腎臓内科学講座 教授）

事務局長：泉 裕一郎（熊本大学病院地域医療連携ネットワーク実践学寄附講座/
腎臓内科 特任准教授）

6. 開催場所

国立京都国際会館

〒606-0011 京都府京都市左京区宝ヶ池

Tel：075-705-1229

7. 会議の目的と性格

日本心血管内分泌代謝学会は、ホルモンによる内分泌調節系、ナトリウム利尿ペプチドやレニン・アンジオテンシン系などによる循環調節系、アディポカインなどによる代謝調節系など、生体調節系の総合的な理解を目指す学術的研究の振興を目的として、1996年に日本内分泌学会の分科会として設立されました。その定例の学術総会が今回の会議です。医学の進歩には目覚ましいものがあり、その恩恵として平均寿命が伸長していますが、高齢化に伴い心血管疾患や内分泌代謝疾患の患者の絶対数も増加の一途を辿り、社会的にも大きな注目を集めています。これに呼応して、当学会が中心となる研究領域も長足の進歩を遂げつつあります。このような背景の中で、本学術総会は、国内の第一線の研究者が一堂に会して最新の成果を発表し、課題となるテーマについて討議を行い、学術的な進展を図るとともに、新たな医学・医療への貢献を目指す会議となります。

8. 開催の経緯と意義

- 日本心血管内分泌代謝学会は、歴史ある日本内分泌学会から1996年に分科会として独立した学会で、この分野を代表する学術団体です。内分泌、循環器、代謝系などからなる生体調節系の学際的な研究を推進しているため、日本内分泌学会以外の循環器学

会、腎臓学会、高血圧学会、糖尿病学会などの会員、生化学会、生理学会などの基礎医学研究者も参加します。さまざまな学術活動を展開していますが、本学術総会はその中で最も重要な活動です。

- 年に1回の開催を重ね、今回で26回目となります。その間、高齢化に伴い心血管疾患や内分泌代謝疾患を有する患者数は増加の一途をたどっています。様々な分野の成果を統合して学際的研究を推進することが強く求められており、社会のニーズに合致したテーマを取り扱う学術総会です。
- 本学術総会は内分泌系、腎臓・循環器系、代謝系の生理、病態生理に関与するホルモンや生理活性物質の役割について、研究者が最新の研究成果を発表し、議論する場を提供するもので、内分泌疾患、腎・循環器疾患や代謝性疾患とこれらが複合するメタボリックシンドロームなどの克服、健康長寿社会の実現に向けた医学の進歩に不可欠な学術総会です。

9. 開催計画の概要

(1) 会議日程

	午前	午後	夕
10月11日(火)		(会場設営)	理事会
10月12日(水)	評議員会、学術プログラム、ランチョンセミナー		アフタヌーンセミナー

学術プログラムとして、

- 特別講演1題
- 会長講演
- シンポジウム4件(うち1件は若手シンポジウム)
- YIA 審査講演(10題)
- ランチョンセミナー3件
- アフタヌーンセミナー1件
- 高峰譲吉賞、高峰譲吉研究奨励賞受賞講演
- 一般演題(原則ポスター発表):約130題
などを予定しています。

(2) 参加予定者

国内	200名
国外	10名

(3) 会議の主題(予定)

- 日本発の成果を世界の治療・診断に
- 心不全、多臓器連関に関する新展開
- メタボリックシンドロームと抗加齢・再生医学について
- 腎臓による体液・電解質調節についての新たな知見
- その他

広告掲載概要

1. 媒体名

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会 ポケットプログラム・抄録集

2. 発行部数

500部

3. 配布先

学会参加者、ご協賛企業ほか

4. 原稿サイズ

A5版

5. 媒体制作費用（予定額・消費税別）

1,720,000円

作成費明細

- ・HP作成：デザイン費・HP制作費&バナー制作含む 550,000円
- ・ポスター・チラシその他印刷費：340,000円
- ・プログラム抄録集 制作費（印刷製本含む）：版下校正費 650,000円、製本費 180,000円

6. 広告料総額（予定額）

1,705,000円

7. 広告掲載料

	種類	タイプ	金額（消費税込）	募集枠数
1	表4（裏表紙）	モノクロ1頁	110,000円	1
2	表3（裏表紙裏）	モノクロ1頁	82,500円	1
3	表2（表紙裏）	モノクロ1頁	82,500円	1
4	後付A（記事中）	モノクロ1頁	55,000円	5
5	後付B（記事中）	モノクロ 1/2頁	27,500円	10
6	ホームページバナー	トップページ	110,000円	8

8. 広告のページ割付

ページ割付は主催者にご一任願います。選定理由は公表いたしません。

9. 申込み方法

「広告掲載申込書」に必要事項をご記入の上、2022年5月31日（火）までに運営事務局宛にFAXか郵送にてお申し込みください。

10. 今後のスケジュール

『広告掲載申込み』締切 2022年5月31日（火）
広告原稿締切（版下データ・紙焼きいずれか） 2022年6月7日（火）

11. 広告料

ページ割付等の詳細が決定次第、あらためて請求書を送付させていただきます。

12. 広告版下原稿

データまたは完全版下（写真は実画像データ、または紙焼き等）でご提出ください。配送に際しては十分な保護処置をとられ 下記送付先まで 宅配または郵便でご送付ください。原稿の返却が必要な場合は、その旨明記ください。

13. 送付先

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会 運営事務局

株式会社コンベンションリンクージ内

担当：樋口、山田

〒860-0805 熊本市中央区桜町2-17 第2 甲斐田ビル 5F

TEL：096-288-0882 FAX：096-288-0883

E-mail：cvem2022@c-linkage.co.jp

14. その他

ご協賛頂きました広告掲載費につきまして、各社が公表することについて了承致します。広告掲載企業1社につき5冊「ポケットプログラム・抄録集」を進呈させていただきます。

【学術総会に関するお問い合わせ】

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会 大会事務局

事務局長：熊本大学病院地域医療連携ネットワーク実践学寄附講座/腎臓内科 泉 裕一郎

〒860-8556 熊本市中央区本庄1丁目1-1

TEL：096-373-5164 FAX：096-366-8458

E-mail：izumi_yu@kumamoto-u.ac.jp

会場のご案内

国立京都国際会館

〒606-0011 京都府京都市左京区宝ヶ池

Tel : 075-705-1229

【会場周辺マップ】



鉄道をご利用の場合 Access by rail	東京・中部方面より From Tokyo and Chubu	東海道新幹線 (JR Tokaido Shinkansen)	JR京都駅 JR Kyoto station	地下鉄烏丸線 (京都駅より20分・四条駅より16分) Subway: Karasuma Line (From Kyoto station, 20 min.; from Shijo station, 16 min.)
	九州・中国方面より From Kyushu and Chugoku	山陽新幹線 (JR Sanyo Shinkansen)		
		JR京都線 (JR Kyoto Line)		
	大阪・神戸方面より From Osaka and Kobe	阪急京都線 (Hankyu Kyoto Line)		
		京阪本線 (Keihan Main Line)	烏丸駅 Karasuma station	地下鉄東西線・烏丸線 (地下鉄三条京阪駅より約20分) Subway: Tozai Line & Karasuma Line (From Sanjokaihan et, about 20 min.)
		JR特急「はるか」(75分)	三条駅 Sanjo station	
		JR Hanuka Airport Express (75 min.)	JR京都駅 JR Kyoto station	
飛行機をご利用の場合 Access by air	関西国際空港 Kansai International Airport	リムジンバス (約55分)		
	大阪空港 Osaka International Airport (Itami)	Limousine bus (approx. 55 min.)		
	中部国際空港 Centrair International Airport (Nagoya)	名鉄空港快速特急+東海道新幹線 (約65分)		
		Meitetsu Expresse + JR Shinkansen (approx. 65 min.)		
お車をご利用の場合 Access by road	名神高速道路 Meishin Expressway	京都南I.C.または京都東I.C.より市内道路表示の「国立京都国際会館」を目印にお越しください。(40分) Take the Kyoto South or Kyoto East exit and follow the signs to "Kyoto International Conference Center." (40 min.)		



広告申込書

年 月 日

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会
会長 向山 政志 殿

「第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会」の趣旨に賛同し、下記のとおり申し込みます。

貴社名		
ご住所	〒	
ご担当者	お名前:	
	部署名:	
	TEL:	FAX:
	Email:	
請求書	要・不要	(宛名) ※上記貴社名と異なる場合のみご記入ください。
広告内容		
通信欄		

【申込内容】 ○印でお示しください。

	仕 様 モノクロ	掲載料金 (税込)	申込チェック欄
プログラム抄録集	表4(裏表紙)	110,000円	
	表3(裏表紙裏)	82,500円	
	表2(表紙裏)	82,500円	
	後付1頁	55,000円	
	後付1/2頁	27,500円	
	ホームページバナー	110,000円	

申込書送信先 **FAX : 096-288-0883 / E-mail : cvem2022@c-linkage.co.jp**

第26回日本心血管内分泌代謝学会学術総会スポンサー事務局 代行
株式会社 コンベンションリンクージ

〒860-0805 熊本市中央区桜町2番17号 第2甲斐田ビル